



熱心にご鑑賞いただき、ありがとうございました

11月26日（水）、27日（木）、28日（金）の3日間、作品展を行いました。多くの保護者の皆さんに熱心に鑑賞していただき、ありがとうございました。子どもたちの豊かな発想力や創造力を、一人一人の個性あふれる作品を通してお伝えすることができたのではないかと思います。作品展に向けて、子どもたちは表現することを楽しみ、自分の思いを存分に発揮しようと目を輝かせて制作していました。



【1年生】

「おはなしのえ」は、どの作品も構図が大きく、とても迫力がありました。絵の具の技法が効果的に活かされ、さつまいもや柿のお話を聞いて想像したことを、子どもたちの自由な発想が光る、楽しい作品になりました。

【2年生】

「びっくりモンスター」の作品は、子どもたちが自由な発想でモンスターを制作し、ねん土の色づかいがとてもカラフルで、楽しんで製作しているようすが目に浮かびました。

【3年生】

「リコーダーを吹くわたし」の作品は、顔の立体感が感じられるように、子どもたちがていねいに着色していたようですが目に浮かびます。子どもたちがのびのびと描いており、見栄えのする作品になっていました。

【4年生】

「シーサー」の作品は、顔や胴体の形が一人一人違って、個性的で楽しい作品に仕上がりました。子どもたちの創意工夫、発想の豊かさが随所に見られ、とても見ごたえがありました。

【5年生】

「わたしの影」の作品は、線描だけでこれだけ表現できるということに驚きました。写真のポーズと相まって、子どもたちが自由な発想でいろいろな模様を考え、見栄えのする作品になりました。

【6年生】

「夢×未来×自分」の作品は、一人一人の思いを込めて、形や色、手足の動きなどを工夫して、細かいところまでこだわって作り、未来に向かって躍動感あふれるすてきな作品に仕上がっていました。子どもたちの希望や夢がかなうことを願っています。



（※裏面に続く）

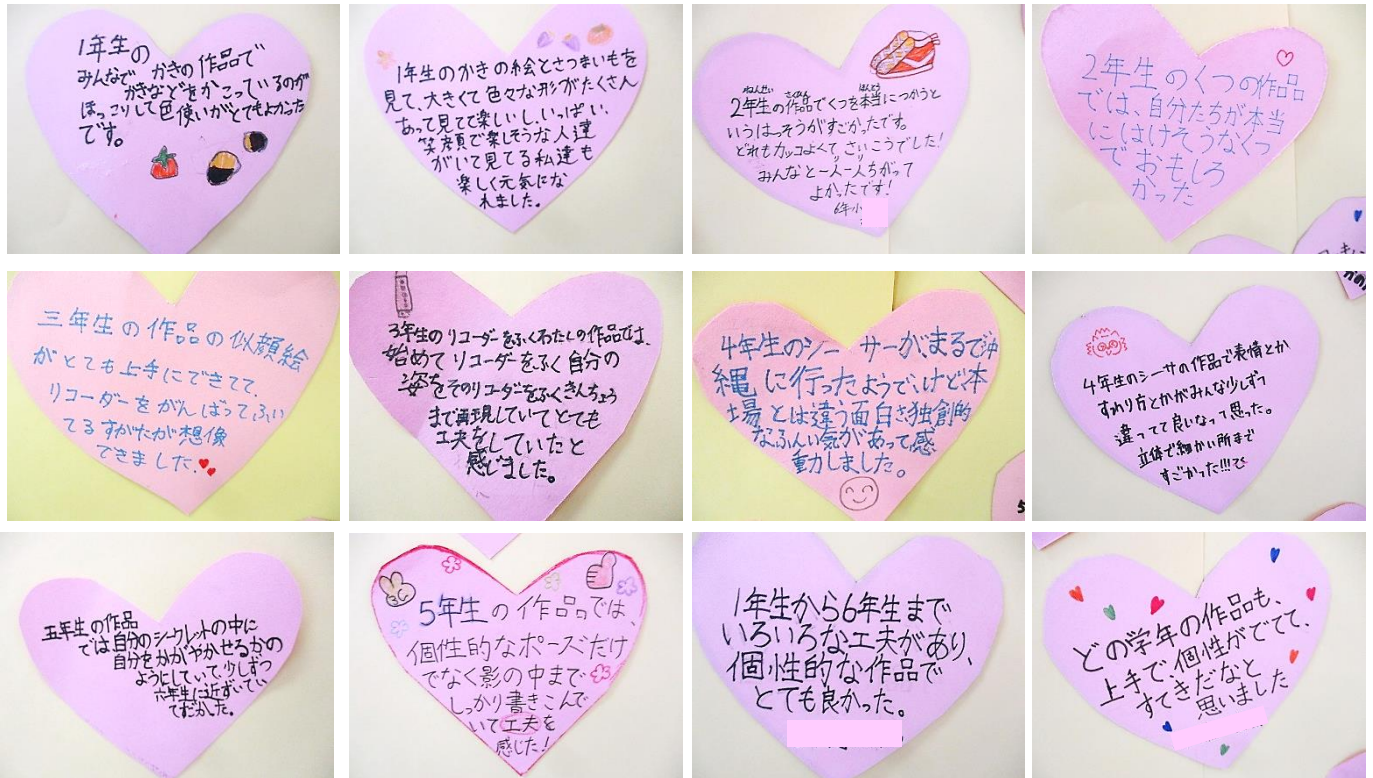
※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。

(※表面より)

会場に設置したボードには、作品展を鑑賞された保護者の皆様から、子どもたちに向けてたくさんのメッセージをいただきました。



また、6年生たちも、下級生の作品を見た感想をカードに書いてくれました。



自分の作った作品をたくさんの人に見てもらい、また、同じ学年や、他の学年の友達の個性あふれる作品にふれることができ、子どもたちの心に残る、充実した作品展になりました。自分で作り出していく楽しさや喜びを感じ、自分や友達の良さに気付く・・・今後も制作活動を通して子どもたちの豊かな心を育てることができれば、と思っています。

※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。